公益財団法人
福島県文化振興財団

# ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2024
10
October

▲把手付鉢（後期展示）ケヤキ

福島県文化財センター白河館 まほろん 令和6年度企画展

# この木、なんの木？前田遺跡！

## ―縄文時代の植物利用―

## 縄文人の生活と技術を自然科学的手法で紐解く速報展

今月のPick up!

縄文時代の集落跡である前田遺跡（川俣町）は、色鮮やかな漆器や木柱など、通常は残ることの少ない貴重な遺物が数多く出土しており、全国的にも注目されている。今展では、石斧の柄や刈払具などの工具・農具、編み組製品などの木製品及び木質遺物を中心に取り上げ、これらを分析するための自然科学的な方法や、現段階で明らかになっている縄文時代の植物利用について紹介する。

また、関連講演会として、10月27日（日）午後1時30分からは前田遺跡から出土した編み組製品について、11月30日（土）午前11時からは前田遺跡の発掘調査と木製品の樹種同定についての講演を行う。

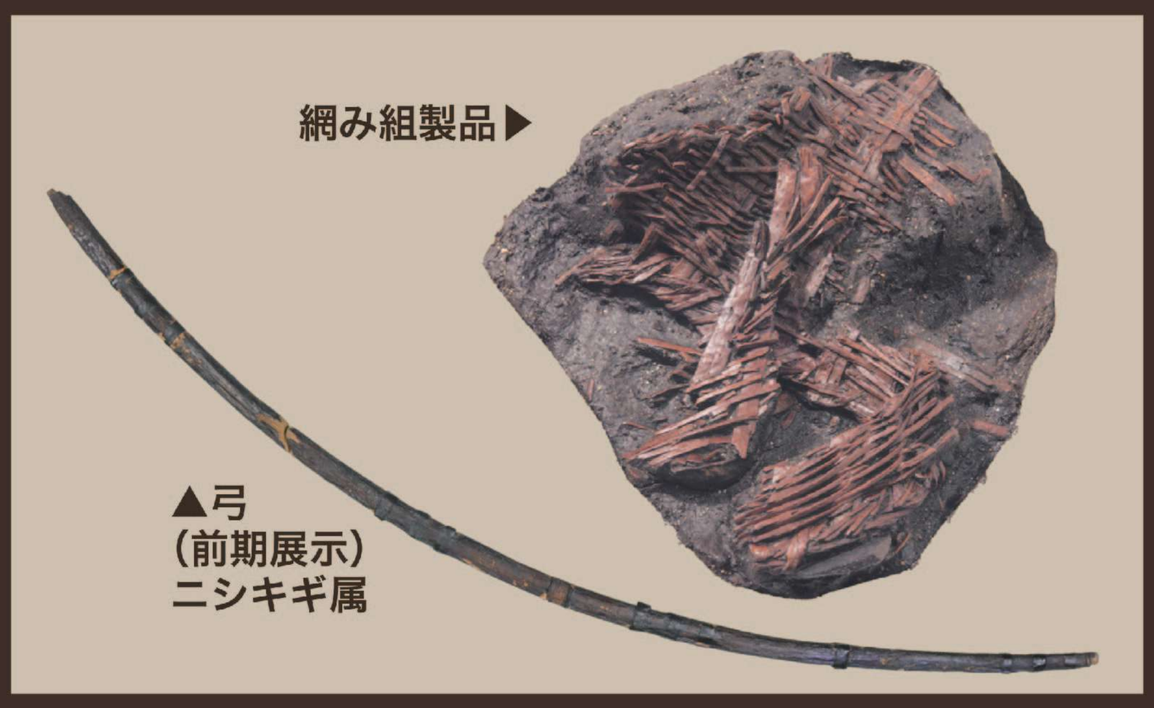
【会　期】

令和6年10月26日（土）～12月15日（日）

9:30 ～ 17:00(最終入館 16:30)

※資料保全のため、一部展示資料の入れ替えあり
　前期展示：11月24日（日）まで、後期展示：11月26日（火）から

【会　場】白河市・県文化財センター白河館まほろん
【料　金】無料
【休　日】月曜日（11/4をのぞく）、11/5
【主　催】公益財団法人福島県文化振興財団
【問合せ】まほろん TEL(0248)21-0700



○ Event Schedule

# イベントスケジュール 10月

※本紙に掲載した情報は、すべて９月10日現在のものです。
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

《スケジュール内の記号について》

チケット販売中　県文化センターでチケット販売中
障がい者割引　障がい者無料　手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ

所 開催場所
時 開演・開始時間
休 休館日
¥ 料金
※（前売）の記載がない場合、当日券の料金（税込み）
出 出演予定者
曲 演奏予定曲
講 講師予定者
題 演題
問 お問い合わせ

## 音　楽

### 10/5（土）・6（日）
### 四季の里 秋まつりオータムミュージックフェスタ

所 福島市・四季の里　時 両日とも10:00　¥ 無料
問 四季の里(024)593-0101
※福島市出身のシンガーソングライター・MANAMIやピアニスト・RINKO、ギタリスト・mariyaなど５名が日替わりで出演。旬の野菜がもらえるスタンプラリーや地元産の農産物を使った芋煮大鍋が振舞われるイベントも同時開催。

### 10/5（土）・6（日）
### 第19回 いわき街なかコンサート2024

所 いわき市・いわきティーワンビルほか
時 ５日10:30、６日10:00　¥ 無料
問 実行委員会(0246)47-0130
※いわき駅周辺のライブハウスや公園、駐車場などで市内外からプロ･アマ問わずに募ったアーティストが、クラシック、ロック、ジャズ、ポップスなどあらゆるジャンルの音楽を演奏。パントマイム、ストリートダンスなどのパフォーマンスも披露する。

### 10/6（日）
### 第32回 福島市民オーケストラ ファミリーコンサート

所 福島市・ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂）
時 14:00
¥ 一般・大学生500円、高校生以下無料
※入場料は当日現金払い
曲 スメタナ「『わが祖国』より『モルダウ』」
ドヴォルザーク「交響詩『謝肉祭』」ほか
問 事務局(090)6256-2000
※1947年発足のアマチュアオーケストラ。子どもから大人まで楽しめるコンサートとして５年ぶりに開催。指揮者体験コーナーもある。

### 10/6（日）
### 福島シャンソンの会 第32回発表会

所 福島市、キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 16:00　¥ 無料　問 事務局(090)2276-9138
※シャンソン歌手・かいやま由起の生徒が日頃の成果を発表。

### 10/8（火）
### 岩崎宏美・庄野真代・渡辺真知子 ～時代を彩る歌姫たち～

所 郡山市・けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター）
時 18:00　¥《全席指定》3,500円から
問 チケットパートナーズ(022)222-2033
※昭和50年代の日本歌謡界で輝きを放った３人の歌姫と17人編成のビッグバンド「アロージャズオーケストラ」によるコンサート。未就学児入場不可。

### 10/12（土）
### 観月台クラシックス 松田華音ピアノリサイタル

所 国見町観月台文化センター　時 14:00
¥（前売）一般・大学生2,000円、高校生以下1,000円
（当日）一般・大学生2,500円、高校生以下1,000円
曲 チャイコフスキー「四季-12の性格的描写Op.37bis」ほか
問 観月台文化センター(024)585-2676
※６歳からモスクワで学び、コンクール受賞や国内外オーケストラとの共演歴のある若手ピアニスト。未就学児入場不可。

### 10/12（土）・13（日）・14（月・祝）
### 白河まちなか音楽３Days 2024

所 白河市・白河文化交流館コミネスほか
時 12日10:45、13日10:30、14日15:00
¥ 催しによって異なる
問 コミネス(0248)23-5300
※白河市内のホールやカフェ、神社など11会場でジャズやクラシック、邦楽、民族音楽など多彩なプログラムを開催。

### 10/13（日）
### マルキン Presents 「Super Moon」富澤タク生誕60周年記念祭典

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス　時 14:30
¥《全席指定》一般・大学生8,000円、小・中学・高校生4,000円
未就学児膝上鑑賞無料
問 実行委員会(0246)21-4128
※いわき市出身のミュージシャン。リリー・フランキーなど特別ゲストも出演。

### 10/13（日）
### 第３回大熊公演 JAZZコンサート

所 大熊町・linkる大熊　時 16:00
¥ 無料　問 大熊町交流ゾーン(0240)23-7676
※いわき市の楽団「いわきジャズオーケストラ」が出演。

### 10/18（金）
### ウルフルズライブツアー2024 ツーツーウラウラツー シーズン１

所 南相馬市民文化会館ゆめはっと　時 18:30
¥《全席指定》プレミアム席9,000円、通常席8,000円
問キョードー東北(022)217-7788
※約２年ぶりのホールツアー。３歳以下入場不可。

### 10/20（日）
### 第２回福島県男声合唱フェスティバル in こおりやま

所 郡山市・けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター）
時 13:30　¥ 無料
問 郡山男声合唱団ドンカラック(090)3980-0367
※県内で活動する男声合唱団10団体が出演する。

### 10/20（日）
### エノモティアーデ vol. 4

所 二本松市コンサートホール　時 13:30　¥ 2,000円
出 榎本知香（ヴィオラ、二本松市出身）
榎本一輝（チェロ、同市出身）
遠藤優衣（フルート、いわき市出身）
曲 ロカテッリ「ヴィオラとチェロのためのソナタ 作品４-３」
ドヴィエンヌ「フルート、ヴィオラ、チェロのための三重奏 第３番 第６番」ほか
問 事務局(080)1834-7539
※福島県出身の演奏家らによる弦楽器とフルートのコンサート。

### 10/26（土）・27（日）
### きつねのわいわい音楽祭2024

所 白河市東文化センター　時 両日とも10:00　¥ 無料
問 東文化センター(0248)34-1131
※白河市立小野田小学校鼓笛隊や白河市消防音楽隊、白河ジャズオールスターズなど、地域で活動する団体がパフォーマンスを披露する。26日（土）には、特別ゲストとして猪苗代町出身のボイストレーナー・真綺が出演する。

### 10/27（日）
### 古関裕而のまち「ふくしまチェンバー・オーケストラ」コンサート10月公演

所 福島市・ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂）　時 14:00
¥《全席指定》
（前売）シングル（一般）5,000円、大学院生以下2,000円
曲 モーツァルト「序曲『コシ・ファン・トゥッテ』」
ベートーヴェン「ピアノ協奏曲 第４番」ほか
問 音楽堂(024)531-6221
※福島ゆかりの音楽家で構成されたオーケストラ。ピアノは国内外で活躍するピアニスト・金子三勇士。未就学児入場不可。

### 10/27（日）
### いわき交響楽団 第38回定期演奏会

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス　時 15:00
¥（前売）一般800円、大学生以下400円
（当日）一般900円、大学生以下500円、未就学児無料
曲 スメタナ「連作交響詩『我が祖国』より『モルダウ』」
ドヴォルザーク「交響曲第８番」ほか
問 事務局(050)3704-3794
※1983年に当時の平青年会議所が中心となって設立した市民オーケストラ。指揮は全国各地のオペラやオーケストラで活躍中の松下京介。

## 舞　台

### 10/11（金）
### 相馬はっぴぃ寄席

所 相馬市民会館　時 10:00　¥ 2,500円
出 六華亭遊花（落語）、まつトミ（漫才）、miwa（ウクレレと歌）
問 事務局(090)3640-3961
※東北弁でアレンジした古典落語や東北の民謡を題材とした落語など、独自の落語を展開する落語家･六華亭遊花による寄席。

### 10/13（日）
### 第38回相馬市芸能大会

所 相馬市民会館　時 9:00　¥ 500円
問 相馬市生涯学習課(0244)37-2278
※民謡・舞踊などの団体が日頃の練習の成果を披露。

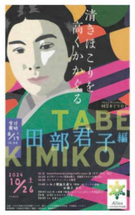
### 10/17（木）・18（金）
### 春風亭小朝 独演会

所 17日　会津若松市・會津風雅堂
18日　福島市・パルセいいざか（福島市飯坂温泉観光会館）
時 両日とも18:30
¥《全席指定》Ｓ席4,500円
問 MIN-ON 仙台(022)355-4772
※未就学児入場不可。

### 10/18（金）
### kikippa 笑福亭鶴瓶落語会2024

所 郡山市・けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター）
時 18:30　¥《全席指定》一般7,000円、22歳以下2,000円
問 キョードー東北(022)217-7788
※６歳未満入場不可。

### 10/26（土）
### 時空おどりびと　田部 君子編




所 いわき市・いわき駅前大通りの路上ほか
時 13:15　¥ 500円(要申込)
問 アリオスチケットセンター(0246)22-5800
※アリオスダンスプロジェクトの第一弾。要申込、定員先着20名。参加者は、いわき市出身の早世の歌人・田部君子ゆかりの地を巡り、コンテンポラリーダンスカンパニー「Co. 山田うん」によるダンスを鑑賞できる。

注目

### 10/26（土）・27（日）
### 舞台「フラガール'24」 いわき公演

**日本アカデミー賞受賞作に現代の視点を加えて舞台化**

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス　時 26日11:00・15:00、27日11:00
¥ 一般・大学生4,000円、高校生以下2,000円　※車いす席については要問合せ
問 羽原組 team.habara@gmail.com
※1960年代後半のエネルギー革命により危機に陥った常磐炭鉱の人々が、故郷の再生に奔走した実話を基に描いた映画「フラガール」。同作で日本アカデミー賞脚本賞を受賞した羽原大介さんが、映画で表現した故郷の再生と東日本大震災から復興する福島を重ね合わせ、自ら改訂した舞台版を上演する。タレントで俳優のなすびさんら本県出身者が出演するほか、オーディションで選ばれた12名の女優が、華麗なフラ・タヒチアンダンスを披露する。

福島県文化センターでは毎月メールマガジンを発行しています。
登録は右の二次元コードか、https://www.fcp.or.jp/culture/mailmagazine/からお申し込みください。

最新のイベント情報は、毎月１日（１月をのぞく）・15日にホームページ（https://www.fcp.or.jp/culture/）で更新。情報紙で取り上げたもののほか、たくさんの文化情報をお届けします！

## 自主上映

10/6（日）
### 2024年 第12回 カナリヤ映画祭
所 本宮市・サンライズもとみや　時 10:00
¥ 無料（要整理券）　問 事務局(0243)34-2175
※良質な映画を子供たちに見せようと始まった本宮方式映画教室の思いを継承した上映会。上映作品は、「すばらしき世界」（2022年、126分）、安積疏水の歴史を描いた「一本の水路」（14分）、「PERFECT DAYS」（2023年、124分）など。

10/26（土）
### 映画会「教誨師」
所 郡山市中央図書館　時 10:00、14:00
¥ 無料（要整理券）
問 図書館(024)923-6616
※定員各回当日先着100名。上映作品は、死刑囚と対話する教誨師の男を主人公に描いた人間ドラマ「教誨師」（2018年、114分）。各上映開始時間30分前に整理券配布。

## 展　　示

開催中～10/20（日）　障がい者無料
### はじまりの美術館 開館10周年企画「き・てん・き・てん」展〈夏会期〉
所 猪苗代町・はじまりの美術館
時 10:00～18:00　休 火曜日
¥ 一般・大学生500円、65歳以上250円、高校生以下無料
問 美術館(0242)62-3454
※「転機/start」をテーマに、地域のこれまでの歴史を踏まえ、この先の10年、20年を考えていくときに転機となるような作家や作品を紹介する。10月19日（土）午後1時からは美術館スタッフによるギャラリートークも開催。

開催中～10/20（日）
### 旧伊達郡役所企画展「再興150年 半田銀山の歴史」
所 伊達市・旧伊達郡役所　時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14をのぞく)、10/15　¥ 無料
問 桑折町教育文化課(024)582-2408
※江戸時代に「日本三大鉱山」のひとつに数えられ、明治維新後は近代日本を支える鉱山として発展した桑折町の半田銀山。その歴史を、当時の写真や文書、鉱山で使用された道具などから紹介する。

開催中～10/31（木）　障がい者無料
### 最高だっぺよ！常磐の肴
所 いわき市・ふくしま海洋科学館(アクアマリンふくしま)
時 9:00～17:30(最終入館16:30)　休 会期中無休
¥ 入館料として一般・大学生1,850円、小・中学・高校生900円
問 アクアマリンふくしま(0246)73-2525
※福島県の魚介類と元気な漁師、市場で働く人たちなどを、いわき市在住の報道カメラマンが東日本大震災前から継続して撮影した写真約100点とパネル展示で紹介する。近年、福島県でも漁獲量が増えているトラフグやイセエビの水槽展示も。

開催中～11/10（日）　障がい者無料
### コレクション・ストーリー ―諸橋近代美術館のあゆみ―
所 北塩原村・諸橋近代美術館
時 9:30～17:00(最終入館16:30)　休 会期中無休
¥ 一般1,300円、高校・大学生500円、中学生以下無料
問 美術館(0241)37-1088
※開館25周年を記念し、同館収蔵作品の柱であるサルバドール・ダリの作品やルノワールなどの西洋近代美術、現代アーティスト・ＰＪクルックの作品、フィリップ・ハルスマンの写真作品を展示し、同館コレクション形成の歩みを紹介する。

開催中～11/17（日）
### いにしえをめぐる いわきの縄文土器
所 いわき市考古資料館　時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 10/15　¥ 無料　問 資料館(0246)43-0391
※いわき市内各地から出土した土器を展示し、いわき地方に生きた縄文人の造形に込めた生活の様子を紹介する。10月27日（日）午後2時からは同館職員による展示解説会もある（定員当日先着30名）。

開催中～11/24（日）
### 収蔵資料展「阿武隈川流域の歴史と文化」
所 福島市・県歴史資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15、11/5
¥ 無料　問 資料館(024)534-9193
※阿武隈川とその支流域に関する絵図や古文書などの史料から、阿武隈川の豊かな流れに育まれた歴史と文化を振り返る。10月12日（土）午後1時30分からは同館職員による展示解説会を実施。

開催中～11/24（日）
### 上岡遺跡のしゃがむ土偶「ぴ～ぐ～」の誕生と縄文時代後期の土偶
所 福島市・じょーもぴあ宮畑　時 9:00～17:00
休 火曜日　¥ 無料　問 じょーもぴあ宮畑(024)573-0015
※東北地方北部と上岡遺跡（福島市）をはじめとする東北地方南部の土偶を比較し、しゃがむ土偶が誕生した理由を考察。

開催中～11/24（日）　障がい者無料
### 浦尻貝塚縄文の丘公園オープン記念企画展「縄文みなみそうま」
所 南相馬市博物館　時 9:00～16:45(最終入館16:00)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15、11/5
¥ 一般・大学生400円、高校生200円、小・中学生100円
問 博物館(0244)23-6421
※令和６年９月に史跡公園としてオープンした浦尻貝塚の出土品をはじめ、南相馬市内から出土した縄文時代の道具を展示する。11月24日（日）午後1時30分からは、金沢大学特任准教授・佐々木由香さんによる記念講演「縄文時代のかごづくり―鹿島区鷺内遺跡の調査結果から―」を開催（要申込）。

開催中～12/1（日）
### ふくしまの酒造り―酒を醸し和を醸す―
所 会津若松市・県立博物館
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15、11/5
¥ 一般・大学生1,000円、高校生以下無料
問 博物館(0242)28-6000
※福島の「酒」をテーマに、歴史・美術・民俗のさまざまな切り口で酒どころ・福島県の歴史や文化を紹介する。一部日程で博物館学芸員によるギャラリートークも開催。

開催中～12/1（日）　障がい者無料
### 小さなこけしの魅力
所 福島市・原郷のこけし群 西田記念館
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15、11/5
¥ 高校生以上300円、中学生以下無料
問 記念館(024)593-0639
※小さな「こけし」や「えじこ（赤ちゃんがワラで編んだ嬰児（えじ）カゴに入った姿を表したもの）」、こけしの小版画など、同館収蔵品の中から小さな作品を展示する。

10/5（土）～10/20（日）
### 新地町三村合併70周年記念事業「新地町の風土が生んだ４人の画家たち展」
所 新地町文化交流センター　時 10:00～18:00
休 会期中無休　¥ 無料　問 事務局(0244)62-4477
※新地町ゆかりの画家、志賀一男・坂元郁夫・星茂・齋藤研の作品約70点を展示。10月５日（土）午前10時からは「オープニングセレモニー＆画家達によるギャラリートーク」を開催。

10/12（土）～12/1（日）　障がい者無料
### 竹久夢二の世界
所 郡山市・こおりやま文学の森資料館
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15、11/5
¥ 一般200円、高校・大学生100円
中学生以下・65歳以上無料
問 資料館(024)991-7610
※グラフィックデザイナーの先駆けとも言われた作家・竹久夢二の人となりや多彩な作品を展示し、美術と文学で織り成す夢二の世界を紹介する。

10/22（火）～12/1（日）　障がい者無料
### 定信が画臣 文晁・田善・白雲 ～郷土の画人と文化～
所 須賀川市立博物館
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
11/9のみ9:00～19:00(最終入館18:30)
休 月曜日(11/4をのぞく)、11/5
¥ 一般200円、高校・大学生100円、中学生以下・65歳以上無料
問 博物館(0248)75-3239
※白河藩主・松平定信の藩政にかかわった須賀川の人々について、歴史資料をもとに紹介。定信のもとで活躍した画人などの個性的な作品を展示する。10月26日（土）午前11時、11月８日（金）午後２時からは同館学芸員によるギャラリートークもある。

10/26（土）～12/15（日）
### この木、なんの木？前田遺跡！ ―縄文時代の植物利用―
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日（11/4をのぞく）、11/5
¥ 無料　問 まほろん(0248)21-0700
※詳細は表紙参照。

石斧の柄（後期展示）

注目
## 開催中～11/4（月・振休）
### 本宮市ふれあい美術館開館記念企画展「とびだす絵本展」
とびだす絵本の精密なしかけに注目
所 本宮市ふれあい美術館　時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(10/14、11/4をのぞく)、10/15
¥ 一般・大学生500円、高校生以下無料　問 美術館(0243)44-3185
※本宮市白沢ふれあい文化ホールの展示施設化改修により、９月21日に開館した美術館のオープン記念展。2015年にウィリアム王子が本宮市に来訪して以来、イギリスとの様々な交流を続けてきたことにちなみ、同国を中心とした世界各国の「とびだす絵本」約200点を紹介する。ビアトリクス・ポター原作の「ピーターラビットの世界」をコンパクトにまとめた折り畳み式の絵本や、ロンドンの代表的な建物などが立体的に飛び出す見開き1.5メートルの大きな絵本など、子どもから大人まで楽しめる。

注目
## 10/18（金）～2025/1/13（月・祝）　障がい者無料
### いわき市石炭・化石館　開館40周年記念企画展「世界にみとめられたいわきの化石たち」
豊富な資料から「化石の宝庫」いわきを見つめ直す
所 いわき市石炭・化石館 ほるる　時 9:00～17:00(最終入館16:30)　休 第３火曜日、1/1
¥ 一般660円、中学・高校・大学生440円、小学生330円　問 ほるる(0246)42-3155
※いわき市では、江戸時代後期に石炭の採掘が始まり、明治期以降に多くの地質学研究者により盛んに調査・研究が進められてきた。その研究成果から、石炭を産出する新生代の地層に加え、中生代・古生代の地層も存在することがわかっている。本展では、県立四倉高校校庭から出たイワキクジラの頭骨や、中央台のいわきニュータウンから出たジョウバンケタス・パシフィカス（鯨類化石）など、いわき市内で発掘され、同館が収蔵する化石や関連資料を展示し、「化石の宝庫」であるいわきの地域性に迫る。

展示予定のエンドプス・ヤナギサワイ（三葉虫）

## 県　外

開催中～ 12/15（日）　障がい者無料
### コスチュームジュエリー 美の変革者たち シャネル、ディオール、スキャパレッリ 小瀧千佐子コレクションより

所 栃木県・宇都宮美術館
時 9:30 ～ 17:00(最終入館 16:30)
休 月曜日(10/14、11/4 をのぞく)、10/15 11/5
¥ 一般 1,000 円、高校・大学生 800 円 小・中学生 600 円
問 美術館 (028)643-0100
※ディオールやスキャパレッリなどオートクチュールのために生み出された作品やジュエリー工房によるネックレスやブローチ、各デザイナーによる独創的な作品など約 400 点を展示し、コスチュームジュエリーの展開を紹介する。

## 講演・講座

10/5（土）
### 郡山市制施行 100 周年記念事業 こおりやま文学の森資料館 文学講演会 「郡山を文学史に残せるか［基礎編］」
所 郡山市･けんしん郡山文化センター（郡山市民文化センター）
時 13:30　¥ 無料（要申込）
問 こおりやま文学の森資料館 (024)991-7610
※定員 200 名。小説家・古川日出男による郡山市フロンティア大使就任記念講演。資料館窓口・電話・FAX・Ｅメールにて申込受付、定員になり次第受付終了。未就学児入場不可。

10/12（土）
### 徳一を「一（イチ）」から学べるスペシャル歴史講座
所 磐梯町・磐梯山慧日寺資料館　時 13:30　¥ 300 円
講 大塚伸夫（真言宗豊山派総本山長谷寺顧問、大正大学名誉教授）
題「徳一と空海」～未決文を巡って～
問 資料館 (0242)73-3000
※定員 70 名（要申込）。高僧・徳一に関する歴史を学ぶ講座。

10/19（土）
### 美術放談４「美味しい美術」
所 会津若松市・県立博物館　時 13:30　¥ 無料
講 小林めぐみ（同館学芸員）、塚本麻衣子（同）川延安直（同館専門員）
問 博物館 (0242)28-6000
※定員当日先着 200 名。美術専門の同館学芸員と専門員が、美術史において「美味しいもの」はどのように表現されてきたのかについて語り合う。

10/27（日）
### 企画展関連講演会 「前田遺跡から出土した編み組製品」
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん　時 13:30
¥ 無料（要申込）　講 國井秀紀（県文化振興財団遺跡調査部職員）
問 まほろん (0248)21-0700
※定員先着 60 名。企画展「この木、なんの木？前田遺跡！―縄文時代の植物利用―」関連企画。９月 25 日（水）午前 10 時から電話または同館内に設置の申込用紙にて申込受付開始。

## そ の 他

10/4（金）～ 11/3（日・祝）
### あいづまちなかアートプロジェクト 2024 ―なにつくる？どきどき漆 わくわくアート ほくほく会津―

所 会津若松市文化センター、会津若松市・会津歴史資料センターまなべこ、同・県立博物館
時 ¥ 催しによって異なる
問 実行委員会事務局（会津若松市文化課）(0242)39-1305
※会津ならではの文化資源である「うるし」と文化芸術を掛け合わせた様々なアートイベントを開催。会津若松市文化センターでは、展覧会「漆芸の市収蔵作品展」「新しい AIZU の美術展 2024」「わたしの表現･みんなの表現 ～障がい者アート展～」など８企画、会津歴史資料センターまなべこでは、ワークショップ「漆ロウを利用したボタニカルキャンドルづくり」など３企画、県立博物館では公開制作「漆のオープンスタジオ」など５企画。詳細は裏表紙インタビューコーナーで紹介。

10/13（日）
### 自然と遊ぼう。地域の魅力にふれよう。 奥会津まるごとフェスティバル
所 柳津町・道の駅会津柳津　時 10:00
¥ 無料（一部体験活動は有料、要申込）
問 事務局 okuaizumarugoto@aap-jim.com
※越後三山只見国定公園及び奥会津地域の魅力を紹介するイベント。カヤックや木工細工などの体験型コンテンツや只見町出身のシンガーソングライター・大竹涼華ら福島ゆかりのアーティストによる奥会津応援ソング「ぼくらのうた」演奏など。

注目
## 10/26（土）
### 浦尻貝塚縄文の丘公園オープン記念イベント２ 「こんなに楽しい、浦尻貝塚！～土偶女子とアーティストが語るその魅力～」
### 貝塚を伴う縄文時代の大規模集落の見どころを紹介

所 南相馬市民情報交流センター（南相馬市立中央図書館内）　時 13:00　¥ 無料（要申込）
問 南相馬市教育委員会文化財課 (0244)24-5284、bunkazai@city.minamisoma.lg.jp
※定員先着 120 名、上記問合せ先へ電話またはメールにて要申込。国史跡「浦尻貝塚」は、縄文時代前期から晩期にかけて約 3000 年続いた大規模な集落遺跡。当時の自然環境や文化など、縄文時代の解明につながる情報が多く残されていることが評価されている。南相馬市が整備を進めてきた史跡公園の全面開園を記念し、独自の視点で土偶や縄文遺跡について発信する文筆家・譽田亜紀子さんと、公園内の立体絵画を手掛けた画家・安芸早穂子さんが浦尻貝塚の魅力を語る。

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。この事業への寄附をお願いします。



# 令和６年度　今後の主な当財団主催事業ラインナップ

福島県文化振興財団

## とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）

【問合せ】県文化センター (024)534-9191
※現在、県文化センターは休館中のため県内各所にて下記事業等を行っています。

### 地域創造「令和６－７年度公共ホール創造ネットワークモデル事業」in ふくしま

**10/31（木）～ 11/15（金）　アウトリーチ事業**

“演劇”と“ダンス”の要素を用いて制作したワークショップを、会津若松市・三春町・南相馬市の小学校・福祉施設等で実施する。詳細は県文化センターホームページに掲載予定。

**１月（実施日調整中）　シンポジウム**

今年度実施した取り組みの報告や国内各地域の先進事例などを取り上げながら、文化芸術による市民参画事業のあり方を考える。福島市内で実施予定。

９月に実施した研修会の様子

## 福島県歴史資料館

【問合せ】県歴史資料館 (024)534-9193

**12/14（土）～ 3/23（日）　新公開史料展**

令和５年度に史料整理を行い刊行した『福島県歴史資料館収蔵資料目録』第 55 集より、新たに公開した史料群のなかから代表的な史料を展示する。

【会　場】福島市・県歴史資料館
【時　間】9:00 ～ 17:00（最終入館 16:30）
【料　金】無料
【休館日】月曜日（1/13、2/24 をのぞく）、1/14、2/25 年末年始（12/28 ～ 1/4）

## 福島県文化財センター白河館まほろん

【問合せ】まほろん (0248)21-0700

**1/25（土）～（令和7年度）5/6（火･振休）　企画展「復興祈念展 ―人びとのいとなみの継承―」**

東日本大震災からの復興事業（中間貯蔵施設や福島再生道路建設）に伴い、双葉郡で実施した発掘調査の成果を公開。１月 26 日（日）、３月１日（土）には企画展の関連講演会も開催。

【会　期】（前期展）1/25 ～ 3/16、（後期展）4/1 ～ 5/6
※ 3/18 ～ 3/30 は展示入れ替え期間のため観覧不可
【会　場】白河市・県文化財センター白河館まほろん
【時　間】9:30 ～ 17:00（最終入館 16:30）　【料　金】無料
【休館日】月曜日（2/10、2/24、5/5 をのぞく）、2/12、2/25

**12/8（日）　第4回館長講演会**
「地中から地域史を描き直す ―会津坂下町の吉田博行さんをお迎えして―」

**2/15（土）　第5回館長講演会**
「時間の考古学」

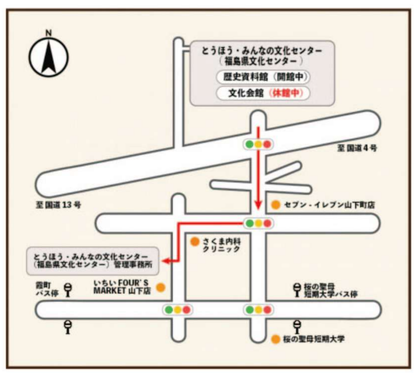
両日とも
【会　場】白河市・県文化財センター白河館まほろん
【時　間】13:30　【料　金】無料

石川日出志館長

## とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）改修工事に伴う文化会館の施設利用の休止について

地震により被災した大ホール客席天井の復旧・改修や、老朽化が進む空調設備の改修のための福島県による工事に伴い、文化会館を休館し、事務所を移転しました。チケット販売などは、下記事務所で引き続き行っています。
ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

《休館中の管理事務所について》
●名　　称　とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）管理事務所
●設置場所　〒 960-8115 福島県福島市山下町１-25
※電話（024-534-9191）、FAX（024-536-1926）は変更ありません。
●営業時間　月曜～金曜日 9：00 ～ 17：00
●定 休 日　土曜・日曜・祝日と年末年始（12/28 ～ 1/4）
※歴史資料館は、移転せず現所在地（福島市春日町）で開館しております。




## とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）取り扱いチケット

| イベント名 | 会場 | 開催日時 | 料金(前売) | お問合せ |
|---|---|---|---|---|
| 柳沢慶子ピアノリサイタル | 福島市･ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂） | 9月29日(日)14:00 | 2,000円 | 実行委員会(024)545-4486 |
| 2024 第1回 第九のつどいin福島 | 福島市･ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂） | 11月10日(日)14:00 | 一般･大学生1,500円 | 事務局(024)558-2931 |
| 鳥羽一郎親子と瀬川瑛子 ビッグショー | 福島市･パルセいいざか（福島市飯坂温泉観光会館） | 11月13日(水)11:00 | 6,000円 | ミキ･プロモーション(090)8788-3839 |
| 伊藤利英子 チェロリサイタル | 福島市･ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂） | 11月22日(金)18:30 | 2,000円 | f事務所(024)524-3531 |
| 立花和夫記念第11回演奏会 ラルカータ室内合奏団 冬桜コンサート | 福島市･ふくしん夢の音楽堂（福島市音楽堂） | 12月8日(日)14:00 | 3,000円 | 事務局(090)9036-2695 larcatahappymember@docomo.ne.jp |

※ 9 月 10 日現在の情報です。

# スポットライト
— 今、注目のイベント情報

「あいづまちなかアートプロジェクト 2024」

## “漆×アート×人の力” で 豊かな地域づくりを実現

### #2 ディレクター 伊藤 達矢さん / 実行委員会事務局 橋本 崚さん

本プロジェクトは、2013 年の初回から今回で 12 回目を数える。今年は「なにつくる？ どきどき漆 わくわくアート ほくほく会津」をテーマに、伝統工芸の関係者とアート関係者が連携し、漆を用いたアート作品や漆器の公開制作、伝統技法の体験ワークショップ、絵画・彫刻・工芸の展覧会など様々な催しを開催。会津若松市内の各所で 1 か月間にわたり展開する。

プロジェクトを統括するディレクター・伊藤達矢さん ( 西会津町出身、東京藝術大学教授 ) は、催しの開催のみにとどまらず、アートを通して地域文化を再認識し、その将来、ひいては未来に繋げることが大切だという。その見通しを象徴する 2 つの取り組みが、アートコミュニケータの活動と、地域の学生たちが関わる学校連携事業だ。

アートコミュニケータとは、アートを介して「人と人」「人と作品」をつなぎ、様々な価値観を持つ多様な人々を結びつける役割を果たす人のこと。展覧会の開催に際し、担い手となる方を広く募集したところ、今年は

スカーフ染め上げの準備をするアートコミュニケータと中学生

20 代・30 代の若い世代の応募が目立つという。参加者はより良いイベントを目指して知恵を絞り、会期中には各会場で来場者に寄り添い、ともに鑑賞する。

学校連携事業では、会津若松市立第二中学校美術部が漆の心材を原料として 1,000 枚のスカーフを染め上げる活動や、県立会津支援学校高等部の生徒が漆と伝統の染型紙「会津型」を用いて豆皿とテーブル天板を作る活動を行う。

市民の力を合わせて作るアートプロジェクト。足を運ぶ際には、そこに見える「人の力」に注目してみてはいかがだろうか。

研修会を行うディレクターの伊藤達矢さん

〈イベント情報〉

**あいづまちなかアートプロジェクト 2024**
なにつくる？ どきどき漆 わくわくアート ほくほく会津

日　時：10 月 4 日（金）～ 11 月 3 日（日・祝）
会　場：会津若松市文化センターほか
料　金：イベントによって異なる
問合せ：実行委員会事務局
（会津若松市文化課）
(0242)39-1305

〈詳細はこちら〉

編集・発行　公益財団法人福島県文化振興財団　〒960-8116　福島市春日町5-54　TEL(024)534-9191　FAX(024)536-1926　令和6年9月25日発行

公益財団法人
福島県文化振興財団

【問合せ先】〒960-8115 福島県福島市山下町 1-25
とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）管理事務所
TEL (024) 534-9191　　FAX (024) 536-1926